

報告第15号

公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定に基づき、公益財団法人豊川市国際交流協会の経営状況について、別冊のとおり報告する。

平成25年8月28日提出

豊川市長 山 脇 実

公益財団法人豊川市国際交流協会経営状況報告書

平成24年度事業報告

豊川市国際交流協会は、平成2年4月1日の設立以来、国際交流、国際親善についての理解と関心を高め、市民による幅広い国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を図ってきました。

平成24年度は、国際理解を深めるための各種講座や交流会事業、また在住外国人の生活などを支援するための日本語教室、相談等の多文化共生社会づくりのための事業を実施しました。

また、平成24年度は公益財団法人としての初年度でもあり、より公益性、公平性を高めながら事業を実施することに務めました。

今後も、ボランティアや関係団体の方々との連携を密にし、時代に即した事業を積極的に行うことで、外国人を含めた市民が安全で安心して暮らせる地域づくりを目指していきます。

公益目的事業1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会

地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と親善を深めることにより、国際的な視野を広め、国際感覚の醸成を図り、地域レベルでの国際交流、相互理解、友好親善を深めました。

①オイスカ中部日本研修センター青年研修生との交流会

時期 平成24年5月17日(木) 午後6時から

場所 市勤労福祉会館 視聴覚室

参加者 36人(うちオイスカ研修生5人)

内容 日本の農業技術を習得するためにオイスカ「中部日本研修センター」に滞在している開発途上国の青年研修生5人と指導員2人を、ひまわり農業協同組合の協力を得て、カントリーエレベーターやトマト集出荷場を始め各種農業施設を見学したのち、本協会の会員との交流会を通して情報交換と国際理解を図りました。

②ホームステイによる外国人研修生との交流会

・財団法人日本国際協力センターの依頼により、21世紀東アジア青少年大交流計画(JENESYS Programme)インドネシア大学生訪日団を受け入れ

時 期 平成24年5月11日(金)夕方～5月13日(日)夕方
場 所 ホストファミリー宅
参加留学生 21人
ホストファミリー 11家族

・姉妹提携都市アメリカ・キューパティノー市使節団が来豊し、引率者のホームステイの受け入れ

時 期 平成24年6月27日(水)～7月3日(火)
場 所 ホストファミリー宅
引率者 4人
ホストファミリー 3家族

・外務省実施の「アジア大洋州地域及び北米地域との青少年交流(キズナ強化プロジェクト)」により、大洋州にあるクック諸島及びニウエから大学生を受け入れ

時 期 平成24年9月21日(金)夕方～9月22日(土)夕方
場 所 ホストファミリー宅
参加留学生 9人
ホストファミリー 5家族

・外務省実施の「キズナ強化プロジェクト」により、タイ大学生訪問団が来豊し、受け入れ

時 期 平成24年11月30日(金)夕方～12月2日(日)昼
場 所 ホストファミリー宅
参加留学生 7人
ホストファミリー 3家族

③キッズワールド・サマースクール

時 期 平成24年8月5日(日) 午後1時30分から
場 所 鳳来寺山、旧鳳来寺高校、旧門谷小学校(新城市)
対象者 小学校4、5、6年生
参加者 60人(子供30人、外国人10人、日本人おとな20人)
内 容 子供たちの国際化への関心を深めるため、ゲームや野外活動を通して外国人との交流を図りました。

④たなばた交流会

時 期 平成24年7月7日(土) 午後1時30分から
場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室
参加者 51人(うち外国人12人)

内 容 日本のお盆行事七夕祭りにふれながら、日本人と外国籍の方との交流を図りました。子供が主な対象でしたが、大人の参加も多く、七夕飾りづくりや折り紙、クイズ、紙芝居などを楽しみました。

⑤お月見交流会（台風17号により中止）

時 期 平成24年9月30日（日） 午後7時から
場 所 市勤労福祉会館 協会前玄関スペース

⑥ワールドフェスティバル2012

時 期 平成24年11月4日（日） 午後1時から
場 所 市勤労福祉会館 大研修ホール
参加者 233人（うち外国人59人）
内 容 南米の踊り、日本語教室の生徒による歌謡ショー、参加者全員でのゲームや餅投げ、世界各国の軽食と飲み物を味わいながらの交流を通し、相互理解と国際理解を深めました。

⑦節分交流会

時 期 平成25年2月3日（日） 午後1時30分から
場 所 市勤労福祉会館 和室
参加者 61人（うち外国人13人）
内 容 豊川市に住む日本人や外国人に日本の文化である節分の行事を、子供たちが楽しめるよう童話の絵本の読み聞かせやオカリナの演奏に合わせた民謡や踊り、また豊川市諏訪地区のイメージキャラクターのすわポンを招き、一緒に豆まきを行うなど、相互理解と国際理解を深めました。

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介等事業

地域の国際化に関心のある市民を、ボランティアとして募集、登録、育成するとともにホームステイや翻訳・通訳、日本文化体験、諸外国の文化紹介、日本語学習などの要望に対し、登録ボランティアを紹介することにより、地域の国際化を推進するための人材育成と市民活動の活性化を支援しました。

①日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録
・機関誌「We」やホームページに掲載して、募集、登録を促しました。

②協会の事業実施状況、ボランティアグループの活動状況の紹介、情報交換や

ボランティア活動における課題について話し合う意見交換会の開催

・毎月1回、各部会の代表者からなる運営委員会を開催しました。

・おいでん祭で、ラテンアメリカの文化や協会事業などを紹介しました。

③外国人市民を始めとした市民や関係機関からの要請や問い合わせに対し、登録ボランティアの紹介

(2) 国際理解講座

人権・環境・多文化・平和など地球規模の課題への理解を深め、解決に向けた実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした講座や講演会を行うことにより、市民に向けた国際理解の取り組みを推進する。

①日本語ボランティア養成講座

時 期 平成25年2月16日(土)、23日(土)、3月2日(土)の3日間 午後1時30分から

場 所 市勤労福祉会館 研修室

講 師 名古屋YWCA学院日本語講師

伏見 由美 氏

山田 慶江子 氏

受講者 24人

②文化講座

どんな国シリーズとして、第1回目は豊川市在住でブラジル出身の方を、第2回目はインドネシア共和国出身で豊橋在住の方を講師に招き、それぞれの国の歴史・風俗・習慣などについて紹介していただき、国際的な知識と視野を広めました。

・第1回目 「ブラジルってどんな国」

時 期 平成24年9月2日(日) 午後2時から

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

講 師 井田 パトリシア 氏(ブラジル出身)

参加者 55人

・第2回目 「インドネシアってどんな国」

時 期 平成25年2月23日(土) 午後2時から

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

講 師 プス マヤ プティ 氏(インドネシア共和国出身)

参加者 63人

③世界の料理教室

世界の食文化を理解するため、さまざまな国の料理の作り方を学びました。これまで、スリランカ、イタリア、スペイン、フランス、韓国、ロシア、日本、中国、タイ、シリア、ブルガリア、マレーシア、ベルギー、ブラジル、ナイジェリアなどの料理について専門講師による講習を受けました。

今年も2か国の家庭料理の作り方を学び、その国の食文化を理解しながら国際理解を深めました。

・第1回目 「イタリア家庭料理教室」

時 期 平成24年6月24日(日) 午前10時から

場 所 市勤労福祉会館 調理実習室

講 師 鈴木 江里子 氏

参加者 45人

内 容 プルスケットタ、ポロネーズソースパスタ、セロリとオレンジのサラダ

・第2回目 「ペルー家庭料理教室」

時 期 平成25年2月16日(土) 午前10時から

場 所 市勤労福祉会館 調理実習室

講 師 平野 エスペランザ 氏

参加者 39人

内 容 カウサ レジェナ(ペルー風ポテトサラダ)、エストファド デポジョ(ペルー風チキンシチュー)、レチェ アサダ(ペルー風焼きプリン)、アロス アル エスティロ(ペルー風ガーリックライス)

④チェコの夕べ

愛地球博でフレンドシップ国であったチェコ共和国出身のチェロ演奏第一人者と同国出身ピアニストによる演奏会を開催し、ドボルジャークやマルチヌ一等チェコを代表する作曲家の楽曲の紹介と「ふるさと」の演奏による音楽交流やチェコ部会の活動紹介を通し、チェコ共和国やその音楽に対して、理解を深めました。

時 期 平成24年7月27日(金) 午後7時から

場 所 音羽文化ホール

出演者 シモン ヴェイス(チェロ)、ヘレナ ヴェイソヴァー(ピアノ)

入場者 335人

⑤ボランティア研修

市内の名所、旧跡への見学を通し、海外から豊川市を訪れる方々に豊川市を紹介する際に役立つ研修を行い、ボランティア活動の充実の一助としました。

時 期 平成24年12月8日(土) 午前8時30分から
見学施設 兎足神社、豊川稲荷、国分尼寺、東三河ふるさと公園
参加者 20人

(3) 姉妹都市等の交流

豊川市の姉妹都市や友好関係のある国へ青少年を派遣し、異文化体験や交流・相互理解の機会を通して、地域の国際化を推進する人材の育成を図りました。

①高校生海外派遣事業

豊橋市の姉妹都市であるアメリカ合衆国トリード市のトリード大学を会場にして毎年、夏季に開催される「トリード インターナショナル ユースアカデミー」(トリード国際姉妹都市協会が主催する青少年交流事業)に4名の市内在住の高校生を派遣しました。ことしも世界10カ国の姉妹都市の同世代の青年に参加の呼びかけがあり、英語の講義のほか、各国青少年の文化交流及び相互理解を目的としたカリキュラムの授業への参加やホームステイ先での生活体験を通じ、次代を担う若者の国際的視野を広め、世界の同世代との友好を深めました。

時 期 平成24年7月21日(土)～8月7日(火) 18日間
訪問先 アメリカ合衆国オハイオ州トリード市
参加者 本市の高校生4人

(4) 外国語講座

語学学習及び外国人との会話を通して外国文化に触れ、国際的感覚を養いました。各講座とも90分の12回コースで実施。

①英会話講座(定員各25人、英語ボランティアガイド入門は20人)

ア 基礎英会話

平成24年5月7日～7月30日 参加者23人

イ やさしい英会話

平成24年5月8日～7月31日 参加者17人

ウ 英会話初級A

平成24年9月4日～11月20日 参加者19人

エ 英会話初級B

平成24年9月5日～11月21日 参加者23人

オ 英語ボランティアガイド入門

平成25年1月8日～4月2日 参加者19人

カ 楽しいディスカッション(英語)

平成25年1月8日～3月26日 参加者20人

②韓国語会話講座（定員20人）

ア 楽しいハングル1

平成24年9月5日～11月21日 参加者16人

イ 楽しいハングル2

平成25年1月9日～4月3日 参加者17人

③中国語会話講座（定員20人）

ア 使える中国語1

平成24年9月6日～11月29日 参加者22人

イ 使える中国語2

平成25年1月10日～3月28日 参加者22人

④スペイン語会話講座（定員20人）

・ やさしいスペイン語

平成25年1月9日～4月3日 参加者14人

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、充実した日常生活を送ることができるよう支援するために日本語教室を開催するなど日本語習得の機会を提供し、文化や制度などの理解を深められるよう日本語の上達を図り、多文化共生社会づくりを推進しました。

①日本語教室の開催

日本語習得を希望する外国人を日本語の能力別にクラス編成し、能力にあった日本語指導を行いました。

・夜クラス

時 期 4月～3月の毎週土曜日 午後7時45分から午後9時まで
1期5か月で修了。年2回開講。

場 所 市勤労福祉会館 第1会議室ほか

受講者 156人

講 師 協会部会のボランティア

内 容 入門から上級まで、6クラスに編成して開講。

・ひるまクラス

時 期 平成24年11月6日～平成25年2月28日の月曜日から
木曜日 午前10時30分から午前12時まで

場 所 プリオビル5階
受講者 11人
講 師 協会部会のボランティア
内 容 入門から上級まで、グループ編成または個人レッスン。

②ひらがなしんぶん発行事業

市内在住の外国人家族を対象に「ひらがな」で、日本の風俗習慣などを中心に、生活にかかわる情報を提供し、日本人との円滑な交流ができるようにすることを目的として毎月1回発行し、保育園、小・中学校を通して配付しました。

年間12回発行 1回570部（学校分490部）

③日本語スピーチコンテスト（第3回）

豊川市に在住する日本語が母国語でない小学生以上の男女による日本語スピーチコンテストを開催し、日本での生活を通しての考え方や伝えたいことを発表し、国際理解を深めるとともに、市民相互の交流を図りました。

時 期 平成24年11月11日（日） 午後1時30分から

場 所 市勤労福祉会館 視聴覚室

出場者 小・中学生の部 2人

協会会長賞 「今のぼくにできること」 谷口 タケシ 君（代田中3年）

高校生以上一般の部 5人

協会会長賞 「人生の壁」 和田 明 君（アレグリア デ サペール高1年）

なお、小・中学生の部から2人、高校生以上一般の部から3人が東三河スピーチコンテスト（平成25年1月20日開催、会場：蒲郡市民会館東ホール）へ出場しました。

(2) ペクラ事業

市内に在住する外国人の60%以上を占めるラテンアメリカ籍の子どもたちへの日本語教室及び母国語教室を開催し、子どもたちが日本語や母国語で円滑なコミュニケーションをとれるよう学習支援などを実施することで、多文化共生社会づくりの推進を図りました。

①ポルトガル語、スペイン語、日本語教室の開催

時 期 4月～3月の第1、2、3土曜日（第4土曜日は日本語教室のみ）
の午後2時から午後5時まで、年間30回開講

場 所 市社会福祉会館（ウィズ豊川）

参加者 50人（小・中学生）

講 師 協会部会のボランティア及び専門講師

内 容 母国語、日本語の学習、4クラス編成、中学生の教科指導

②中学生以上の学習支援

時 期 4月～3月の毎週火曜日～土曜日の午後7時から午後9時まで、
年間240回開講
場 所 プリオ生涯学習会館（プリオ豊川4階）
参加者 11人（中学3年生、高校生）
講 師 協会部会のボランティア
内 容 高校入学、在学のための学習指導

③アトリエの開催

時 期 4月～3月の第1、2、3土曜日の午後6時から午後9時まで、
年間30回開催
場 所 市社会福祉会館（ウイズ豊川）
参加者 15人（小・中・高校生）
講 師 協会部会のボランティア
内 容 ラテンアメリカの民族舞踊を教えることで、子供たちに母国の文化の伝承と意識付けを図りました。

(3) 外国人多言語相談事業

外国人市民が抱える問題に対し、母国語で相談できるよう住民に関する生活情報等の収集、提供を多言語で行うことにより、外国人市民への生活支援の充実を図ることで、多文化共生社会づくりを推進しました。

①ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語による生活相談及び情報提供

・相談総件数（スペイン語）	116件
内訳	
生活情報	84件
労働問題	7件
出入国関係	5件
その他	20件

(4) 翻訳事業

住民、行政機関、各種団体からの翻訳の依頼に対し、必要な翻訳を行い多文化共生社会づくりに貢献しました。

①個人から行政機関等に提出する公文書、市役所等が外国人向けに提供する行政情報及び公的な文書の翻訳

通年にわたり、英語、中国語、スペイン語の通訳、翻訳などを行いました。

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

(1) 機関誌発行事業

地域の国際化に関する情報を市民や関係団体に情報提供することで、市民レベルでのボランティア活動の推進と地域の国際化を図りました。

①機関誌「We」の発行

発行回数：年4回（5月、8月、11月、2月）

発行部数：1,400部/回

(2) 広報とよかわ「インフォーマ」スペイン語版翻訳事業

日本語が分からないために情報格差が生じがちな外国人市民に対し、市広報の行政情報の一部を母国語で提供しました。

①「インフォーマ」の翻訳

発行回数：年12回

発行部数：2,000部/月

(3) 協会ホームページの運営

広報手段として重要なホームページを管理・運営することにより、生活に必要な情報を速やかに提供し、協会の事業やボランティア活動に参加を促し、地域の国際化の推進を図りました。

①ホームページでの情報提供

ホームページを活用し、本協会の行事予定や活動状況、語学講座や文化講座の諸事業をより多くの方に情報提供し協会事業への参加を促すための情報発信を行いました。

(4) ざっくばらんに話そう

市内及び近隣地域に在住する外国人と日本人が、日常生活の中で感じていることを本音で語り合う会「ざっくばらんに話そう」を開催し、外国人市民と日本人市民の相互理解を深め、外国人市民が安心して暮らしていけるよう何をすべきか、今後、本協会が取り組んでいかなければならない事業の洗い出しを行いました。

①「ざっくばらんに話そう」(第2回)

時期 平成24年10月7日(日) 午後2時から

場所 市勤労福祉会館 視聴覚室

参加者 51人（関連国として、ブラジル5人、ペルー9人、オーストラリア1人、アメリカ1人、日本35人）

附属明細書

平成24年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しません。

決算報告

貸借対照表

平成25年3月31日現在

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	2,865,026		2,865,026
未収金	0		0
前払金	0		0
有価証券	0		0
流動資産合計	2,865,026		2,865,026
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	1,750,000		1,750,000
投資有価証券			
利付国債	214,000,000		214,000,000
基本財産合計	215,750,000		215,750,000
(2)特定資産			
特定資産合計	0		0
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0		0
固定資産合計	215,750,000		215,750,000
資産合計	218,615,026		218,615,026
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	160,690		160,690
前受金	170,500		170,500
預り金	0		0
流動負債合計	331,190		331,190
2.固定負債			
固定負債合計	0		0
負債合計	331,190		331,190
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
指定正味財産合計	215,750,000		215,750,000
(うち基本財産への充当額)	215,750,000		215,750,000
2.一般正味財産	2,533,836		2,533,836
(うち特定資産への充当額)	0		0
正味財産合計	218,283,836		218,283,836
負債及び正味財産合計	218,615,026		218,615,026

注) 公益法人会計基準附則1により、公益認定初年度における財務諸表の前年度数値は記載しない。

正味財産増減計算書
平成24年4月1日から平成25年3月31日

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,782,526		2,782,526	国債運用
基本財産受取利息	2,782,526		2,782,526	
特定資産運用益	0		0	
特定資産受取利息	0		0	
受取会費	2,760,000		2,760,000	賛助会費(個人3千円、家族5千円 団体1万円、終身3万円)
賛助会員受取会費	2,760,000		2,760,000	
事業収益	3,364,440		3,364,440	
参加費等収益	3,196,440		3,196,440	語学講座他受講料・各種参加費
負担金収益	0		0	
雑収益	168,000		168,000	広告費
受取補助金等	12,550,000		12,550,000	市からの人件費及び事業費補助金
受取豊川市補助金	12,550,000		12,550,000	
受取一般補助金	0		0	
受取寄附金	30,000		30,000	公1事業への寄附金
受取寄附金(一般)	30,000		30,000	
雑収益	248,832		248,832	
受取利息	938		938	
雑収入	247,894		247,894	雇用保険料・講師派遣謝礼
経常収益計	21,735,798		21,735,798	
(2) 経常費用				
事業費	13,074,001		13,074,001	
給料手当	4,558,144		4,558,144	市派遣職員1名、職員1名
臨時雇賃金	1,351,680		1,351,680	臨時職員2名給料手当
福利厚生費	1,640,500		1,640,500	社会保険料等事業主負担分
会費	0		0	
旅費交通費	151,840		151,840	日本語教室のラナイ交通費・トード'送迎
通信運搬費	163,172		163,172	後納郵便料他
減価償却費	0		0	
消耗什器備品費	0		0	
消耗品費	966,887		966,887	日本語教室、料理・文化講座、9-ホ'ラナイ'他
印刷製本費	694,862		694,862	機関誌の発行(1回1,400部)
燃料費	0		0	
光熱水費	0		0	
賃借料	44,432		44,432	駐車料金他
保険料	2,714		2,714	
諸謝金	1,588,100		1,588,100	講師謝礼
租税公課	0		0	
支払負担金	1,630,870		1,630,870	トード'大学高校生海外派遣負担金
支払助成金	280,800		280,800	ホ'ラナイ'活動交付金、ベ'ク'活動補助金
委託費	0		0	
支払手数料	0		0	
雑費	0		0	
管理費	8,702,453		8,702,453	
役員報酬	2,271,400		2,271,400	常務理事報酬
給料手当	3,323,754		3,323,754	職員給料手当
臨時雇賃金	0		0	
福利厚生費	840,348		840,348	社会保険料等事業主負担分
会費	8,690		8,690	
旅費交通費	16,880		16,880	一般旅費
通信運搬費	344,165		344,165	電話通話料、後納郵便料
減価償却費	0		0	
消耗什器備品費	0		0	
消耗品費	178,526		178,526	印刷用紙・インク・マスター・事務用品
修繕費	0		0	
印刷製本費	72,100		72,100	封筒
燃料費	41,764		41,764	公用車ガソリン
光熱水費	0		0	
賃借料	1,472,201		1,472,201	事務所借上料・財務・複写機・電話機リース
保険料	0		0	
諸謝金	0		0	
租税公課	4,000		4,000	
支払負担金	0		0	
委託費	52,500		52,500	パソコン保守サービス
支払手数料	8,145		8,145	
雑費	67,980		67,980	愛知県社会保険協会をはじめ6団体会費他
経常費用計	21,776,454	0	21,776,454	
評価損失等因換前当期経常増減額	△40,656	0	△40,656	
評価損益等	0		0	
当期経常増減額	△40,656	0	△40,656	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0		0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0		0	
当期経常外増減額	0		0	
当期一般正味財産増減額	△40,656		△40,656	
一般正味財産期首残高	2,574,492		2,574,492	
一般正味財産期末残高	2,533,836		2,533,836	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	215,750,000		215,750,000	
指定正味財産期末残高	215,750,000		215,750,000	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	218,283,836		218,283,836	

注)公益法人会計基準第1期Iにより、公益認定初年度における財務諸表の前年度数値は記載しない。

正味財産増減計算書内訳書
平成24年4月1日から平成25年3月31日

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	1,391,526	1,391,526	1,391,000	2,782,526
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,391,526	1,391,526	1,391,000	2,782,526
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	0	0	0	0	1,413,000	1,413,000	1,347,000	2,760,000
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,413,000	1,413,000	1,347,000	2,760,000
事業収益	127,800	2,773,040	315,600	148,000	0	3,364,440	0	3,364,440
参加費等収益	127,800	2,753,040	315,600	0	0	3,196,440	0	3,196,440
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	20,000	0	148,000	0	168,000	0	168,000
受取補助金等	0	1,047,000	430,000	0	6,376,000	7,853,000	4,697,000	12,550,000
受取豊川市補助金	0	1,047,000	430,000	0	6,376,000	7,853,000	4,697,000	12,550,000
受取一般補助金	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄附金	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000
受取寄附金(一般)	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	248,832	248,832
受取利息	0	0	0	0	0	0	938	938
雑収入	0	0	0	0	0	0	247,894	247,894
経常収益計	157,800	3,820,040	745,600	148,000	9,180,526	14,051,966	7,683,832	21,735,798
(2) 経常費用								
事業費	273,166	3,605,163	615,071	712,440	7,868,161	13,074,001	0	13,074,001
給料手当	0	0	0	0	4,558,144	4,558,144	0	4,558,144
臨時雇賃金	0	0	0	0	1,351,680	1,351,680	0	1,351,680
福利厚生費	0	0	0	0	1,640,500	1,640,500	0	1,640,500
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	6,440	145,400	0	0	151,840	0	151,840
通信運搬費	0	1,000	9,398	0	152,774	163,172	0	163,172
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	232,717	294,671	262,928	65,640	110,931	966,887	0	966,887
印刷製本費	0	34,062	0	646,800	14,000	694,862	0	694,862
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	300	4,000	0	40,132	44,432	0	44,432
保険料	1,449	0	1,265	0	0	2,714	0	2,714
諸謝金	39,000	1,527,020	22,080	0	0	1,588,100	0	1,588,100
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0
支払負担金	0	1,580,870	50,000	0	0	1,630,870	0	1,630,870
支払助成金	0	160,800	120,000	0	0	280,800	0	280,800
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	0	0	0	0	0	0	8,702,453	8,702,453
役員報酬	0	0	0	0	0	0	2,271,400	2,271,400
給料手当	0	0	0	0	0	0	3,323,754	3,323,754
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	840,348	840,348
会議費	0	0	0	0	0	0	8,690	8,690
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	16,880	16,880
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	344,165	344,165
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	178,526	178,526
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	72,100	72,100
燃料費	0	0	0	0	0	0	41,764	41,764
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	0	0	1,472,201	1,472,201
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	4,000	4,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	0	0	0	0	0	0	52,500	52,500
支払手数料	0	0	0	0	0	0	8,145	8,145
雑費	0	0	0	0	0	0	67,980	67,980
経常費用計	273,166	3,605,163	615,071	712,440	7,868,161	13,074,001	8,702,453	21,776,454
評価損失等調整前当期経常増減額	△115,366	214,877	130,529	△564,440	1,312,365	977,965	△1,018,621	△40,656
評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△115,366	214,877	130,529	△564,440	1,312,365	977,965	△1,018,621	△40,656
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△115,366	214,877	130,529	△564,440	1,312,365	977,965	△1,018,621	△40,656
一般正味財産期首残高								2,574,492
一般正味財産期末残高								2,533,836
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額								
指定正味財産期首残高								215,750,000
指定正味財産期末残高								215,750,000
III 正味財産期末残高								218,283,836

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

当事業年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正：内閣府公益認定委員会）を採用している。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却によっている。
- (3) 消費税等の会計基準
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	214,000,000	0	0	214,000,000
定期預金	1,750,000	0	0	1,750,000
小 計	215,750,000	0	0	215,750,000
特定資産				
特定資産				
小 計				
合 計	215,750,000	0	0	215,750,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産				
投資有価証券等	215,750,000	215,750,000	0	0
小 計	215,750,000	215,750,000	0	0
特定資産				
特定資産	0	0	0	0
小 計	0	0	0	0
合 計	215,750,000	215,750,000	0	0

(うち指定正味財産からの充当額)

4. 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
第267回利付国債	214,000,000	214,000,000	0
合 計	214,000,000	214,000,000	0

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成24年度豊川市国際交流協会補助金	豊川市	0	12,550,000	12,550,000	0	-
合 計		0	12,550,000	12,550,000	0	-

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳はない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2及び3に記載しているため省略。

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
普通預金	豊川信用金庫/本店	運転資金として	1,485,026
定期預金	豊川信用金庫/本店 ひまわり農業協同組合/本店	運転資金として	380,000 1,000,000
流動資産合計			2,865,026
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	豊川信用金庫/本店	公益目的保有財産であり、 運用益を公益目的事業の財 源として使用。	1,750,000
投資有価証券			
利付国債	豊川信用金庫/本店		214,000,000
基本財産合計			215,750,000
固定資産合計			215,750,000
資産合計			218,615,026
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金		臨時職員3月分賃金未払分	160,690
前受金		平成25年度日本語教室受講料 賛助会費	170,500
流動負債合計			331,190
負債合計			331,190
正味財産			218,283,836

平成25年度公益財団法人豊川市国際交流協会事業計画

I 事業方針

豊川市国際交流協会は、国際交流、国際親善についての理解と関心を高め、市民による幅広い国際交流活動を推進することにより、諸外国との相互理解と友好親善を図るとともに、多文化共生社会における市民間の相互理解や地域の国際化に寄与してきました。

こうした中、経済情勢に大きな好転はみられず、外国人市民を取り巻く環境は依然として厳しいものがあり、本年度も「多文化共生社会の実現」を機軸に外国人市民支援事業を積極的に展開するとともに、姉妹都市提携35周年を迎えるキュパティノー市との交流を更に深めるなど国際性豊かな地域社会づくりに貢献するため、当協会も一定の役割を果たしていくことが求められています。

これらの事業の円滑な推進はもとより、市民の皆様のご理解とご支援をいただく中、ボランティアの皆様とともに多様な事業を展開し、地域の国際化のさらなる発展を目指します。

II 事業計画

本会の目的を達成するために次の事業を行うものとする。

公益目的事業1

諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 交流会

地域の人々と外国人との交流を通じて、相互理解と親善を深めることにより、国際的な視野を広め、国際感覚の醸成を図り、地域レベルでの国際交流、相互理解、友好親善を推進する。

① オイスカ中部日本研修センター青年研修生との交流会（5月）

市内の農業施設の見学時に付き添うとともに、見学終了後、本協会会員との交流会を実施する。

② ホームステイによる外国人研修生等との交流会（6月～2月）

近隣の大学が文部科学省や JICA の主催による研修制度で受け入れた研修生（開発途上国の大学の教職員等）などのホームステイを受け入れ、互いの文化や風俗、生活習慣など相互理解を深める。

- ③ キッズワールドサマースクール（7月）
青少年の国際社会への関心を高めるため、市内等に在住する外国人を招き、野外活動やゲームを通して交流を行う。
- ④ セタ交流会（7月）
市内等に在住する外国籍の子どもたちを対象に日本の伝統的な行事の「セタ」にまつわる話や演奏などを通じて異文化交流を行う。
- ⑤ お月見交流会（9月）
市内等に在住する外国人市民等を対象に月明かりの中での日本の伝統的な行事「お月見」の話や世界各国の楽器の演奏などを通じて異文化交流を行う。
- ⑥ 折り紙交流会（10月）
市内等に在住する外国人市民等を対象に折り紙を紹介し、日本の文化について交流と理解を深める。
- ⑦ ワールドフェスティバル（12月）
地域在住の外国人市民と日本人市民とが、音楽や踊りなどを通してより互いを理解しあえる交流の場を設け、異文化理解を図る。
- ⑧ 節分交流会（2月）
市内及び周辺に在住の外国人を含めた市民を対象に節分について紹介し、ゲームや「豆まき」などを行いながら異文化交流を行う。

(2) ジュニアフレンドシップ事業

青少年の国際化への関心を深めるため、ゲームや野外活動を通して多国籍の外国人との交流や海外の関係の深い国の子どもたちを市内の歴史・文化施設等へ案内したり中学校などで受け入れを行い、相互理解を深めるための交流を図る。

① マレーシア児童・生徒受け入れ事業

マレーシアのセカンダリースクールの生徒に、市内中学校などの訪問や市内の家庭でホームステイさせ、相互理解や友好親善を図る。

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と市民活動支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介等事業

地域の国際化に関心のある市民を、ボランティアとして募集、登録、育成するとともにホームステイや翻訳・通訳、日本文化体験、諸外国の文化紹介、日本語学習などの要望に対し、登録ボランティアを紹介することにより、地域の国際化を推進するための人材育成と市民活動の活性化を支援する。

- ① 日本語学習支援、イベント支援等のボランティアの募集・登録
- ② 協会の事業実施状況、ボランティアグループの活動状況、また情報交換やボランティア活動における課題について話し合う意見交換会の開催
- ③ 外国人市民を始めとした市民や関係機関からの要請や問い合わせに対し、登録ボランティアを紹介する。
- ④ ボランティアの知識や活動の幅を広げるための、ボランティア研修会や意見交換会の開催

(2) 国際理解講座

人権・環境・多文化・平和など地球規模の課題への理解を深め、解決に向けた実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした講座や講演会を行うことにより、市民に向けた国際理解の取り組みを推進する。

- ① 文化講座（年2回）
「どんな国シリーズ」として、県内在住で外国語講師などを行っている外国人の方を招き、世界各国の歴史・風俗・習慣や外国の食文化などを紹介し国際感覚の醸成や国際理解を図る。
- ② 世界の料理教室（年2回）
さまざまな国の家庭料理の作り方などを学び、世界の食文化を理解しながら国際理解を深める。
- ③ 日本の料理教室
地域に在住する外国籍の方々に、日本の家庭料理の作り方を紹介しながら相互の国際理解を深める。
- ④ 国際理解講演会（6月）
多文化についての理解を深める講演会を開催し、地域の国際化や国際化を担う市民の育成を図る。

- ⑤ チェコ講演会「チェコの夕べ」（7月）
チェコ共和国に縁のある講師等を招き、チェコの文化・歴史に触れる講演会・演奏会を開催し国際理解を深める。

- ⑥ 日本語ボランティア養成講座（2月～3月）
日本語を指導するボランティアの心構えや指導方法などを習得する。

(3) 姉妹都市等の交流

豊川市の姉妹都市等への市民訪問や友好関係のある国へ高校生等を派遣し、異文化体験や交流・相互理解の機会を通して、地域の国際化を推進する人材を育成する。

- ① 高校生海外派遣事業（7月～8月）
豊橋市の姉妹都市であるアメリカのトリード市のトリード大学を会場にして毎年、夏休みに開催している「トリード インターナショナル アカデミー」に市内在住の高校生を派遣し、共同行事や意見交換、ホームステイなどを通して、青少年の国際意識の向上を図り、地域の国際化を推進する人材を育成する。

- ② キュパティーノ市民使節団派遣等事業（7月、11月）
本年度はアメリカ・キュパティーノ市との姉妹都市提携35周年の節目の年にあたるため市民使節団を派遣し、またキュパティーノ市からの市民訪問を受け入れ、意見交換、ホームステイなどを通して、相互の理解を更に深めるとともに国際意識の向上を図り、地域の国際化を推進する人材を育成する。

- ③ キュパティーノ交流「思い出の写真展」事業（11月）
本年11月に予定されているキュパティーノ市からの市民来豊に合わせ、市民から写真を提供していただくなかで「思い出の写真展」を開催し、キュパティーノ市との交流の歴史を市民に紹介するとともに相互交流を深める。

(4) 外国語講座

市民を対象に、国際交流を目的とした多言語の外国語講座を開催することにより、国際交流イベントへの参画を促し、外国人住民との相互理解と市民の国際感覚の涵養に努め、国際化の人づくりの一助とすることを目的とする。

- ① 英語講座（定員25名）

ア	基礎英会話	5月～7月
イ	やさしい英会話	5月～7月
ウ	英会話初級A	9月～11月
エ	英会話初級B	9月～11月
オ	英語で楽しいディスカッション	1月～3月
カ	英語ボランティアガイド入門	1月～3月
②	韓国語講座（定員20名）	
ア	初めてのハングル（入門）	5月～7月
イ	料理でおいしいハングル（初級以上）	9月～11月
③	中国語講座（定員20名）	
ア	使える中国語1（初級）	8月～11月
イ	使える中国語2（初級）	12月～3月
④	スペイン語講座（定員20名）	
ア	やさしいスペイン語（入門）	1月～3月

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語学習支援事業

外国人住民が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、安心して日常生活を送ることができるよう支援するために日本語教室を開催する。日本語習得の機会を提供し、文化や制度などの理解を深められるよう日本語の上達を図り、多文化共生社会づくりを推進する。

① 日本語教室の開催

日本語を勉強したい外国籍の方々がより多くの受講機会を得られるよう、昨年11月から平日の教室を開講したが、本年度も引き続き午前中の教室を開催する。また従来から継続している土曜日の夜間も開催し、日本語習得を希望する外国人を日本語の能力別にクラス編成し、ニーズにあった日本語指導を行う。

② ひらがなしんぶん発行事業

市内在住の外国人家族を対象に「ひらがなしんぶん」を発行し、漢字の読みや日本語の使い方、また生活にかかわる情報などを提供する。

③ 日本語スピーチコンテスト（11月）

市内に在住する日本語が母語でない小学生以上の男女に、日本での生活を通しての考え方や伝えたいことを発表する場の提供や、日本人市民が外国人市民の意見を聞く機会として、日本語スピーチコンテストを開

催し、市民相互の交流や国際理解を図る。また東三河5市国際交流協会が共催する東三河日本語スピーチコンテストを開催（1月予定）し、東三河地域での相互交流や国際理解を図る。

(2) ペクラ事業

市内に在住する外国人の50%以上をラテンアメリカ籍の方々が占めているが、その子どもたちへの日本語教室及び母国語教室を開催し、日本語や母国語で円滑なコミュニケーションをとれるよう学習支援を推進することと、多文化共生社会づくりを推進する。

① ポルトガル語、スペイン語、日本語教室、教科学習会の開催

(3) 外国人多言語相談事業

外国人市民が抱える問題に対し、母国語で相談できるよう住民に関する生活情報等の収集、提供を多言語で行うことにより、外国人市民への生活支援の充実を図り、多文化共生社会づくりを推進する。

① ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語による生活相談及び情報提供

② おまわりさんと話す会

子どもを取り巻く事件や多発する交通事故現状について警察署職員から、事件・事故に遭わないための方策などの指導を行う。

(4) 翻訳事業

住民、行政機関、各種団体からの翻訳の依頼に対し、必要な翻訳を行い多文化共生社会づくりに貢献する。

① 個人から行政機関等に提出する公文書、市役所等が外国人向けに提供する行政情報及び公的な文書の翻訳

公益目的事業4

地域の国際化を推進するための調査研究及び情報提供に関する事業

(1) 機関誌発行事業

地域の国際化に関する情報を市民や関係団体に情報提供することで、市民レベルでのボランティア活動の推進と地域の国際化を図る。

① 機関誌「We」の発行

発行回数：年4回（5月、8月、11月、2月）

発行部数：1, 500部／回

(2) 多言語翻訳事業

日本語が分からないために情報格差が生じがちな外国人市民に対し、市などの行政からの依頼による情報提供や当協会からの情報提供の一部を母国語で提供する。

(3) 協会ホームページの運営

広報手段として重要なホームページを管理・運営することにより、生活に必要な情報を速やかに提供し、協会の事業やボランティア活動に参加を促し、地域の国際化に貢献する。

① ホームページでの情報提供

ホームページを活用し、本協会の行事予定や活動状況、語学講座や文化講座の諸事業をより多くの市民に情報提供し協会事業への参加を促すため情報発信を行う。

(4) ざっくばらんに話そう

外国人市民が、日常生活の中で疑問に思っていること、分からないことなどを話す機会を設け、地域の多文化理解を図るとともに、各種機関に対し情報提供することで地域の国際化に寄与する。

① 「ざっくばらんに話そう」の開催

昨年度に開催した結果を基に、外国人市民から分野別に意見を聞く会を開催し、地域の国際化のための課題の調査研究や情報提供を進める。

収 支 予 算 書 (損益)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位: 円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[2,782,000]	2,782,000	[0]
基本財産受取利息	2,782,000	2,782,000	0
特定資産運用益	[0]		[0]
特定資産受取利息	0		0
受取会費	[3,050,000]	3,040,000	[10,000]
賛助会員受取会費	3,050,000	3,040,000	10,000
事業収益	[11,475,000]	3,261,000	[8,214,000]
参加費等収益	11,307,000	3,113,000	8,194,000
負担金収益	0		0
雑収益	168,000	148,000	20,000
受取補助金等	[13,939,000]	12,550,000	[1,389,000]
受取豊川市補助金	13,938,000	12,550,000	1,388,000
受取一般補助金	1,000		1,000
受取寄附金	[1,000]	1,000	[0]
受取寄附金(一般)	1,000	1,000	0
雑収益	[64,000]	66,000	[△ 2,000]
受取利息	1,000	3,000	△ 2,000
雑収入	63,000	63,000	0
経常収益計	31,311,000	21,700,000	9,611,000
(2) 経常費用			
事業費	[22,883,000]	14,108,000	[8,775,000]
役員報酬	0	0	0
給料手当	4,656,000	4,764,000	△ 108,000
臨時雇賃金	1,391,000	1,329,000	62,000
福利厚生費	1,699,000	1,616,000	83,000
会議費	6,000	0	6,000
旅費交通費	8,081,000	202,000	7,879,000
通信運搬費	235,000	254,000	△ 19,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	1,666,000	1,188,000	478,000
修繕料	0	0	0
印刷製本費	780,000	692,000	88,000
燃料費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
賃借料	7,000	202,000	△ 195,000
保険料	34,000	2,000	32,000
諸謝金	2,068,000	1,611,000	457,000
租税公課	0	0	0
支払負担金	1,856,000	1,825,000	31,000
支払助成金	318,000	318,000	0
委託費	86,000	105,000	△ 19,000
支払手数料	0	0	0
雑費	0	0	0
管理費	[9,230,000]	9,192,000	[38,000]
役員報酬	2,261,000	2,325,000	△ 64,000
給料手当	3,334,000	3,227,000	107,000
臨時雇賃金	0	0	0
福利厚生費	927,000	897,000	30,000
会議費	12,000	10,000	2,000

旅費交通費	70,000	70,000	0
通信運搬費	353,000	374,000	△ 21,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	50,000	50,000	0
消耗品費	388,000	303,000	85,000
修繕費	53,000	25,000	28,000
印刷製本費	57,000	57,000	0
燃料費	70,000	62,000	8,000
光熱水費	0	0	0
賃借料	1,390,000	1,526,000	△ 136,000
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	4,000	△ 4,000
支払負担金	0	0	0
委託費	0	105,000	△ 105,000
支払手数料	192,000	12,000	180,000
雑費	73,000	145,000	△ 72,000
経常費用計	32,113,000	23,300,000	8,813,000
評価損失等調整前当期経常増減額	△ 802,000	△ 1,600,000	798,000
評価損益等	0		0
当期経常増減額	△ 802,000	△ 1,600,000	798,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0		0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0		0
当期経常外増減額	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 802,000	△ 1,600,000	798,000
一般正味財産期首残高	971,714	2,571,714	△ 1,600,000
一般正味財産期末残高	169,714	971,714	△ 802,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	215,750,000	215,750,000	0
指定正味財産期末残高	215,750,000	215,750,000	0
III 正味財産期末残高	215,919,714	216,721,714	△ 802,000

収支予算書内訳書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

公益財団法人豊川市国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合計
	公1	公2	公3	公4	共通	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,391,000]	[1,391,000]	[1,391,000]	[2,782,000]
基本財産受取利息	0	0	0	0	1,391,000	1,391,000	1,391,000	2,782,000
特定資産運用益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
受取会費	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,525,000]	[1,525,000]	[1,525,000]	[3,050,000]
賛助会員受取会費	0	0	0	0	1,525,000	1,525,000	1,525,000	3,050,000
事業収益	[192,000]	[10,718,000]	[417,000]	[148,000]	[0]	[11,475,000]	[0]	[11,475,000]
参加費等収益	192,000	10,698,000	417,000	0	0	11,307,000	0	11,307,000
負担金収益	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	20,000	0	148,000	0	168,000	0	168,000
受取補助金等	[0]	[1,558,000]	[240,000]	[0]	[6,441,000]	[8,239,000]	[5,700,000]	[13,939,000]
受取豊川市補助金		1,558,000	240,000	0	6,440,000	8,238,000	5,700,000	13,938,000
受取一般補助金	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000
受取寄附金	[0]	[0]	[0]	[0]	[1,000]	[1,000]	[0]	[1,000]
受取寄附金(一般)	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000
雑収益	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[64,000]	[64,000]
受取利息	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
雑収入	0	0	0	0	0	0	63,000	63,000
経常収益計	192,000	12,276,000	657,000	148,000	9,358,000	22,631,000	8,680,000	31,311,000
(2) 経常費用								
事業費	[663,000]	[12,539,000]	[792,000]	[709,000]	[8,180,000]	[22,883,000]	[0]	[22,883,000]
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	4,656,000	4,656,000	0	4,656,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	1,391,000	1,391,000	0	1,391,000
福利厚生費	0	0	0	0	1,699,000	1,699,000	0	1,699,000
会議費	0	6,000	0	0	0	6,000	0	6,000
旅費交通費	30,000	7,751,000	270,000	30,000	0	8,081,000	0	8,081,000
通信運搬費	0	30,000	0	0	205,000	235,000	0	235,000
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	424,000	760,000	277,000	20,000	185,000	1,666,000	0	1,666,000
修繕料	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	88,000	0	648,000	44,000	780,000	0	780,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	7,000	0	0	0	0	7,000	0	7,000
保険料	2,000	32,000	0	0	0	34,000	0	34,000
諸謝金	160,000	1,862,000	35,000	11,000	0	2,068,000	0	2,068,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0

平成25年度公益財団法人豊川市国際交流協会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定：なし

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定：なし